

愛知県政の推進につきましては、日ごろから格別の御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国の景気は、雇用情勢や企業収益の改善など緩やかな回復基調が続いております。こうした流れをより力強いものとし、新たな投資や雇用環境の改善につなげ、消費の拡大とさらなる企業収益の増加を実現することで、経済の好循環を生み出していく必要があります。

こうした中、愛知県では、平和とスポーツの祭典「アジア競技大会」を2026年に愛知・名古屋で開催することや、ロボットの祭典「ワールドロボットサミット」が2020年に愛知県国際展示場で開催されることが決定され、愛知の未来の大きな夢へとつながりました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2027年のリニア中央新幹線開業といった節目の年にターゲットを置き、着実に地域の力を高め、ビッグプロジェクトを成功に導き、愛知のさらなる飛躍につなげていきたいと考えております。

このため、リニア中央新幹線の開業により誕生する、首都圏から中京圏に及ぶ5千万人規模の大交流圏の西の拠点として、「中京大都市圏」づくりの取組を進める中で、道路、鉄道、港湾、空港などの社会インフラの集中整備を始め、「日本一元気な愛知」と豊かさを実感できる県民生活の実現を目指してまいります。もとより、愛知県としても全力を挙げて取り組んでまいります。その実現に向けましては、国の御理解と御支援が不可欠です。

このたび、平成30年度の国の施策・取組に対しまして、愛知県からの要請事項を、ここに取りまとめました。

つきましては、各々の事項について、格別の御理解・御協力をいただくようお願い申し上げます。

平成29年7月

愛知県知事 大村 秀章